

科目名		特別講義 2							年度	2024
英語科目名		Special Lecture 2							学期	後期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 1年次	必／選	選	時間数	15	単位数	1	種別※	講義	
担当教員	志鎌 克彦/高野 清宗			教員の実務経験	有	実務経験の職種		ディレクター/ アーティスト		
【科目の目的】										
普段の授業内容では扱わない内容の講義を実施し、より幅広く音楽関連の知識を得ることを目的とする。また、課外活動にも積極的に参加し、他者とのコミュニケーション能力の強化や共同性を養う事も目的とする。										
【科目の概要】										
特別講師を招いた特別授業を開催し、アーティストとして必要な知識とコミュニケーション能力を中心に学ぶ。										
【到達目標】										
A. PAの基礎を理解できる B. 照明の基礎を理解できる C. 学科コラボに参加できる D. レコーディング実習に参加できる E. 発表会のサポートに参加できる										
【授業の注意点】										
専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。 教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。 授業時限数の4分の3以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。 下記の授業テーマは過去に開催された特別講義の内容であり、年度により内容が異なる場合がある。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	PAの基礎を理解でき、要 点を説明できる		PAの基礎を理解できる		PAの基礎を理解できない					
到達目標 B	照明の基礎を理解でき、 要点を説明できる		照明の基礎を理解できる		照明の基礎を理解できない					
到達目標 C	学科コラボに参加でき、 納得のいく作品が完成で きる		学科コラボに参加できる		学科コラボに参加できない					
到達目標 D	レコーディング実習に参 加でき、納得のいく作品 が完成できる		レコーディング実習に参 加できる		レコーディング実習に参加 できない					
到達目標 E	発表会のサポートに参加 でき、ベストパフォーマンス できる		発表会のサポートに参加 できる		発表会のサポートに参加で きない					
【教科書】										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】										
レポート	80%	提出されたレポートの内容により評価								
平常点	20%	積極的な姿勢								
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		特別講義 2			年度	2024
英語表記		Special Lecture 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	PA講習①	PAの基礎を学ぶ	1 PAの役割	PAの役割について理解できる		
			2 ミキサーの構造	ミキサーの構造について理解できる		
			3 各部の名称	各部の名称を理解できる		
2	PA講習②	エフェクトの基礎を学ぶ	1 コンプレッサー	コンプレッサーの役割を理解できる		
			2 リバース	リバースの役割を理解できる		
			3 ディレイ	ディレイの役割を理解できる		
3	PA講習③	モニターの基礎を学ぶ	1 モニタースピーカー	モニタースピーカーについて理解できる		
			2 配線方法	配線方法について理解できる		
			3 音の出し方	音の出し方を理解できる		
4	照明講習①	照明の基礎を学ぶ	1 照明の役割	照明の役割について理解できる		
			2 機材の名称	機材の名称を理解できる		
			3 RGB	RGBについて理解できる		
5	照明講習②	卓の操作方法を理解する	1 フェーダー操作	フェーダー操作ができる		
			2 照明器具の操作	照明器具の操作ができる		
			3 DMX	DMXについて理解できる		
6	照明講習③	シーンについて理解する	1 シーン	シーンについて理解できる		
			2 シーンの保存	シーンの保存ができる		
			3 シーンの再生	シーンの再生ができる		
7	学科コラボ①	MVを制作する	1 楽曲提供	楽曲提供ができる		
			2 撮影	撮影に参加できる		
			3 ディスカッション	ディスカッションできる		
8	学科コラボ②	リリックビデオを制作する	1 楽曲提供	楽曲提供ができる		
			2 制作	撮影に参加できる		
			3 ディスカッション	ディスカッションできる		
9	学科コラボ③	楽曲提供・ライブを行う	1 楽曲提供	楽曲提供ができる		
			2 ライブ	撮影に参加できる		
			3 ディスカッション	ディスカッションできる		
10	レコーディング参加①	音響芸術科の授業にポータルで参加する	1 打ち合わせ	自分のイメージを共有できる		
			2 レコーディング	レコーディングに参加できる		
			3 ディスカッション	ディスカッションできる		
11	レコーディング参加②	音響芸術科の授業にバンドで参加する	1 レコーディング	自分のイメージを共有できる		
			2 ミックス	レコーディングに参加できる		
			3 ディスカッション	ディスカッションできる		
12	レコーディング参加③	音響芸術科の卒業制作に参加する	1 レコーディング	自分のイメージを共有できる		
			2 ミックス	レコーディングに参加できる		
			3 ディスカッション	ディスカッションできる		
13	発表会サポート①	ボーカルアンサンブルのボーカルをする	1 リハーサル	リハーサルをスムーズに進行できる		
			2 本番	本番をスムーズに進行できる		
			3 振り返り	振り返り、反省点を自覚できる		
14	発表会サポート②	ボーカルアンサンブルの演奏サポートをする	1 リハーサル	リハーサルをスムーズに進行できる		
			2 本番	本番をスムーズに進行できる		
			3 振り返り	振り返り、反省点を自覚できる		
15	発表会サポート③	ステージのローディーをする	1 リハーサル	リハーサルをスムーズに進行できる		
			2 本番	本番をスムーズに進行できる		
			3 振り返り	振り返り、反省点を自覚できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等